



動物用医薬品等卸売事業

心の癒しと食の安全・安心に
貢献する全国流通ネットワークの
構築をめざします

MPアグロ株式会社
代表取締役社長
木村 友彦



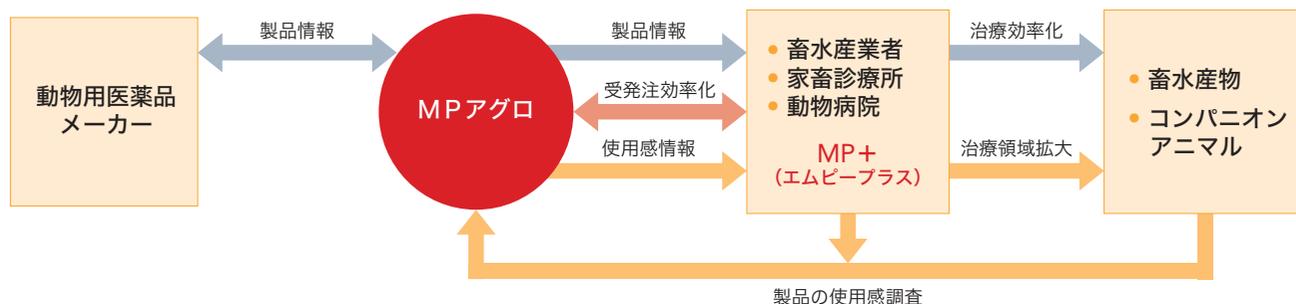
MPアグロ（株）は、動物用医薬品卸として国内唯一の全国規模の物流ネットワークと営業力を有しており、これらを基盤として畜水産向けとコンパニオンアニマル^{※1}向けの動物用医薬品を中心に、サプリメント製品、飼料添加物、動物用医療機器など多様な商品を供給しています。全国31か所の営業拠点と5か所の物流センター（2022年3月末時点）から動物用医薬品等の販売・卸売の広域卸として商品を安定供給することで、国内トップの販売実績となっています。心の癒しと食の安全・安心に貢献できる企業をめざし、流通機能と営業機能の融合による新たな事業展開を進めています。

※1 コンパニオンアニマル：伴侶動物とも表現され、日常生活の中で人より密接な関係を保つような動物。

▶ SWOT分析



▶ バリューチェーン



事業環境

動物用医薬品のコンパニオンアニマル向け市場は、少子高齢化に伴い、心の癒しを求めて新たに飼育を始める世帯が増えたことや、動物用治療薬の進歩による長寿化が進み、順調に伸長しています。

一方、畜水産向け市場は、高齢化と人口減少による消費縮小やインバウンド需要低下の影響により、事業環境は厳しさを増す傾向にあります。そのような中、現在の日本では、企業経営による多頭飼育が増加の一途にあり、家畜や家禽^{かきん}を全滅させる恐ろしいウイルスや細菌による集団感染の危険性に絶えずさらされており、疾病を予防するワクチンならびに高機能飼料添加物の需要は高まっています。

2022メディアパル中期ビジョンの振り返り

▶ 取組みと成果

重点戦略として、「独自ブランド戦略による事業拡大」「物流機能と営業機能の再構築による生産性向上」「人材育成による情報発信力と組織力の強化」に取り組んできました。

「独自ブランド戦略による事業拡大」では、大学と連携した高機能飼料添加物の投与試験を通じて、高付加価値な自社製品の開発に取り組み、また、自社専売品のサプリメントについては、専門獣医師の監修によるお得意様への説明会の自社開催や、価値ある商品の販路拡大などに注力しました。

「物流機能と営業機能の再構築による生産性向上」では、業界でも先進的な取組みである独自の動物病院向けWEB発注情報システム「MP+（エムピープラス）」をこれまでの動物病院向けに加え、畜産向けにも拡張したことにより利用拡大が進み、売上に貢献しています。さらに、一般の農家向けの「MP+」をリリースし、さらなる利用拡大に取り組んでいます。また、WEBシステムの導入により、週1回の指定納品曜日システムを開発し、物流改革にも着手しています。

「人材育成による情報発信力と組織力の強化」については、獣医師などの技術社員を主体としたアニマルヘルスサポートセンターを設置し、鶏・豚・牛・魚の病気の予防・診断・治療のための病理検査・血清抗体検査・細菌検査・遺伝子検査などの促進を図ってきました。また、営業担当者が動物病院でのセミナーを実施するなど、従前からの商品流通や情報提供だけでなくとどまらず、流通機能とメーカー機能を融合させた新しい営業モデルを構築しました。

▶ 流通機能とメーカー機能を融合させた新しい取組み事例

- 独自開発のWEB発注情報システム「MP+（エムピープラス）」の導入
- 海外で流通しているスキンケア・サプリメント製品などの「専売品の取扱い」
- 製薬会社の「PMS（使用成績調査）支援業務」の実施
- 国内動物用医薬品業界初となる製薬企業が製造・販売する「動物用医薬品の独占展開」を開始

▶ 課題認識と今後の方向性

畜水産向け市場では、飼料価格や燃料価格などの生産コスト高騰による影響を受け、低価格の商材へのシフトや、畜産物の食品としての「安全・安心」への消費者からのニーズの高まりが予想されます。また、コンパニオンアニマル向け市場では、動物用の治療薬の進歩などによる長寿化が進んでいます。

そのような中、お得意様の治療領域の拡充に向けた新たな専売品の導入、また、支援機能の充実を図るため、国際HACCP^{※2} 同盟認定リードインストラクターなどによるHACCPの考えに基づいた総合的な衛生対策サポートの取組みを強化していきます。

また、専門知識を有する営業人材のさらなる強化に取り組んでいきます。プロジェクトベースでの育成に取り組むほか、農場経営者の問題意識に応えられる人材を育成すべく、海外での農場経営を学ぶことを目的とした留学も検討しています。

自社が有する全国規模の流通機能・営業機能とメーカー機能の融合をいかに実現するかが、今後の飛躍のカギを握るものと考えています。新しいビジネスのチャンスを探求しながら果敢に挑戦していきます。

※2 HACCP（Hazard Analysis and Critical Control Point：ハザップ）：食品等事業者が原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、食中毒などの健康被害を引き起こす可能性のある危害要因を科学的根拠に基づき管理する方法。